

私のすすめるこの1冊

徳岡 慶一（教育学科 教授）

『教育観を磨く：子どもが輝く学校をめぐる旅』

井藤元、苫野一徳、小木曾由佳（著）

本書のカバーの袖には、「本書では、これまでの常識を覆すような4つの学校を巡ります。それぞれの学校に一步でも足を踏み入れれば、私たちが持ってきた教育に関する『あたりまえ』は、揺さぶられることになります。ひとたび価値観の反転を体験すれば、知る前にはもう戻れないはず。さあ、出かけよう。教育観を磨く旅へ。」というキャッチコピーが書かれています。

本書の第一の特徴は、公立校を含む多様な学校がバランス良く選ばれていることです。

- ・北九州子どもの村小学校・中学校(福岡県北九州市)
- ・伊那市立伊那小学校(長野県伊那市)
- ・三河サドベリースクール・シードーム(愛知県岡崎市)
- ・横浜シュタイナー学園(神奈川県横浜市)

北九州子どもの村小学校・中学校は、教育学者の堀真一郎が創立した、きのくに子どもの村学園の姉妹校で、デューイが提唱した「プロジェクト」をカリキュラムの中軸に据えています。伊那市立伊那小学校は、総合学習を学びの中心に据えて以前から実践してきた公立校です。三河サドベリースクール・シードームは、アメリカの有名なフリースクールであるサドベリースクールをモデルにし

ています。横浜シュタイナー学園は、人智学者のシュタイナーが創設し、現在では全世界に約1000校あるといわれているシュタイナー学校の1つです。エポック授業、オイリュトミー等の身体表現、8年間同一担任制が有名です。

第二の特徴は、各校の実践について極めて密度の濃い紹介をしていることです。まず学校の概要を紹介する「学校概要」が約2頁、次に著者が学校を訪問したときの記録である「学校訪問記」が約3頁、著者の質問に答えてくれる各校の教員1名を紹介する「ナビゲーター紹介」が1頁、「〇〇校に至るまで」「〇〇校の実践で感じること」がそれぞれ約20頁となっています。1校につき約50頁を費やしています。表面だけをなぞるような実践紹介の書籍が氾濫している中で、各校の実践とその裏打ちとなっている哲学や考え方を広く深く知ることができる貴重な書籍です。

本書に対して居心地の悪さや戸惑いを感じる人は多いはずですが、そう感じた人はその学校の実践やその背景説明のどこに居心地の悪さや戸惑いを感じたのか是非振り返って下さい。自分の学校観、授業観、教師観、そして自らが受けてきた教育経験を相対化し、教育観を磨いてほしい。本書を是非一度手に取ってみて下さい。

新入生のみなさんへ

ご入学おめでとうございます。みなさんの大学生活が豊かなものとなるよう、図書館職員一同、心からお祈りしております。図書館は、正門からのメインストリートに面した4階建ての建物で、1階には学生課があります。まずは一度見に来てください！

ディスカッションゾーン
会話OK！大声にはご注意ください

北の2階には研修・セミナー室やラーニングコモンズがあります。セミナー参加や模擬授業練習、IPC提供PCでのレポート執筆、様々な用途にお使いいただけます！

学修相談カウンター（ラーニングコモンズ）
勉強や就職のこと、先輩に相談してみませんか？

※詳細はホームページやポスターで！

西・南の2階にはシラバス図書や教科書などとともに閲覧席が並んでいます。自習、研究、レポート執筆の中心です。

企画展示室(北館1階)

学生の皆さんでも利用できます。自分たちの作品の展示などに是非！

告知 イラストサークル KITE 展
Choice MY COLOR

【会期】4月16日(火)～4月25日(木)

南館1階はDVDや新聞、雑誌、小説、マンガ、絵本などがあります。気軽にのぞいてみてね！

学生課側の
出入口

西の3・4階は
書庫スペース。
見晴らしく研究
がはかどります。

予約制！図書館ツアー・講習会に参加しよう！

図書館ではさまざまな講習会を、予約制で開催します。レポート論文を執筆する前に、図書館職員から施設・サービス・資料の利用法を聞いてみませんか？ご参加お待ちしております！

【申込方法】氏名・専攻・人数・希望講座・希望日時(曜日・時限(平日 11:30～17:15まで))を明記の上、以下のメールまたはGoogleフォームから前日までにお申し込みください。調整の上、いただいたメールアドレスに開催日時を連絡いたします。

・メール: library@kyokyo-u.ac.jp

・Google フォーム: QR コードから申込可能

【集合場所】附属図書館カウンター



詳細は、
ホームページや
ポスターで！



図書館ツアー・講習会

図書館ではさまざまな講習会を、予約制で開催します。レポート論文を執筆する前に、図書館職員から施設・サービス・資料の利用法を聞いてみませんか？ご参加お待ちしております！
実施期間: 2024年4月11日(木)～5月31日(金)

【実施講座】
各回 25分程度

- ▶ 図書館ツアー…まずは館内を歩いてみよう！
- ▶ レポート・論文資料収集法【データベース検索編】
…資料収集に便利なデータベースを知ろう！
- ▶ レポート・論文資料収集法【日本語文献検索・入手編】
…日本の文献を集めよう！(大学紀要や学術雑誌の論文を探そう)
- ▶ レポート・論文資料収集法【海外文献検索・入手編】
…海外の文献を集めよう！

【申込方法】

氏名・専攻・人数・希望講座・希望日時(曜日・時限(平日11:30～17:15まで))を明記の上、メール(library@kyokyo-u.ac.jp宛)またはGoogleフォームから前日までにお申し込みください。調整の上、いただいたメールアドレスに開催日時を連絡いたします。

【集合場所】

附属図書館カウンター



京都府立大学附属図書館

附属図書館開館時間の変更について

附属図書館では、令和6年度授業期の平日の閉館時刻、土曜日の開館時刻を変更し、開館時間の短縮を試行します。変更後の開館時間は以下のとおりです。令和6年4月からの試行実施にむけて、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

		変更前	変更後
授業期	平日	9時～21時	9時～20時
	土曜	9時～17時	10時～17時
休業期	平日	9時～17時	9時～17時
	土曜	休館	休館

新着電子BOOKのポスターを展示しています

新規に購入した電子書籍のポスターを、「新着図書コーナー」の横とグローバルスクウェアの廊下で展示しています。

各ポスターの下側にあるQRコードは切り離し可能ですので、読みたい本/興味がある本があれば切り取ってお持ち帰りください。

なお、学外から電子書籍を利用する際は「学認でサインイン」を選択し、学内アカウントのID・パスワードを入力してください。



春季休業に伴う長期貸出について

学部生:1月27日(土)～4月3日(水)
院生・教職員:1月15日(月)～3月19日(火)
【返却期限日】4月18日(木)

ブックハンティング購入本 展示コーナー

「図書館に置いてほしい」と思う本を、学生自身が選び、一定の条件内で購入する企画ブックハンティング2023(後期)を実施し、展示しています!

【場所】1階渡り廊下
【期間】4月15日(月)まで



貸出できます

メッセージボードを設置しました!

イベントのお知らせやメッセージなど、つぶやいています。

附属図書館在学生アンケートの実施について

附属図書館では学生利用者の要望・評価を調査することを目的に利用者アンケートを行っております。よりよい図書館にしていくため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【調査方法】アンケート用紙およびWebフォーム

【対象】本学に1年以上在籍している在学生全員

【配布方法】用紙は在学生オリエンテーション時に配布および回収箱の近くに設置

【回収方法】回収箱(設置場所:図書館、オリエンテーション会場)およびWebフォーム

【回収期間】3月25日(月)～4月30日(火)



リクエストと投票で話題の本を読もう!

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画をしています! リクエストや投票にどんどん参加してください!

【投票期間】4月1日(月)～5月18日(土)

※結果によっては購入できないこともあります。

※学習研究目的のものは原則として購入しています。

児童書コーナー (南館1階)

幼児教育科主催
えほんのもい

今月の絵本カード(学生作)

『かぼんうりのガラゴ』
作:島田 ゆか
出版社:文溪堂

※児童書コーナーに
かわいいカードが
飾られていますので、ぜひ見に来て
ください。



教育資料館 まなびの森ミュージアム

【4月の開館日時】

・1日(月)、15日(月)、22日(月) 14:00～17:00
・8日(月) 9:30～12:30 ※入学式

今月の逸品(4・5月)

『土製円盤』

醍醐遺跡(滋賀県長浜市)出土



教育資料館 まなびの森ミュージアム
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 **染谷 藤重** (英文学科 准教授)

小学校外国語における児童の動機づけとエンゲージメントの関連性 ー自己決定理論に着目してー

染谷 藤重

京都教育大学紀要 2023, No.143, pp. 95-104
URI:<http://hdl.handle.net/20.500.12176/9825>



本論文は、小学校外国語教育において、児童の動機づけ要因とエンゲージメントの関連性を探究することを目的としています。

まず、動機づけ要因については、自己決定理論の認知的評価理論と基本的心理欲求理論に基づいて考察しています。認知的評価理論では、自律性、有能性、関係性の三つの心理的欲求が満たされることで、内発的動機づけが高まるとされています。

次に、エンゲージメントについては、感情的、行動的、認知的の三つの側面から検討しています。感情的エンゲージメントは、学習に対する興味や楽しさを指します。行動的エンゲージメントは、授業への積極的な参加や努力を表します。認知的エンゲージメントは、学習内容の理解や思考の深まりを意味します。

本研究では、小学校 5、6 年生の担任教師 610 名を対象にアンケート調査を実施し、データ分析を行いました。その結果、教師の自律性支援指導に対する児童の認知が、授業における心理的欲求の充足度を高め、それがエンゲージメントを予測することが明らかになりました。つまり、教師が児童の自律性を尊重し、支援的な指導を行うことで、児童の心理的欲求が満たされ、授業へのエンゲージメントが高まることが示唆されました。

以上の結果から、小学校外国語教育では、教師が児童の自律性を支援し、心理的欲求を満たすような指導を行うことが重要であると考えられます。このような視点を取り入れることで、児童の動機づけを高め、授業へのエンゲージメントを促進できると期待されます。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 143 号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERE)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/> に掲載されています。

開館日程

□9:00-20:00 ■9:00-17:00 ■10:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2024年4月							2024年5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

4/8 入学式
4/11 前期授業開始

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

●京都教育大学附属図書館ホームページ
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>
(QRコード →)



京教図書館 News No.283 (2024年4月号)
発行日:2024年4月1日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先: library@kyokyo-u.ac.jp

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION